

生き方を見つめて



「知的・精神障害者の職業の選択肢を広げたい」と語る佐藤悟さん＝東京都板橋区で

知的・精神障害者のビジネス支援

専門スクール運営 佐藤悟さん(50)

静かな室内に、カタカタとキーボードを打つ音が響く。今春に開校した知的・精神・発達障害者のための「FTL(フエスティーナレント)ビジネス・スクール」(東京都板橋区)。十八歳から四十歳代の十六人が、パソコンやビジネスマナーを学ぶ。受講生は質問があるとそと手を挙げ、講師が駆け寄り個別に対応する。

壮春グラフィティ

「知的・精神障害の方には無理でしょう」と言われますが、この様子を見れば驚かれると思います。健常者と同じように、受講生らを一般企業の戦力として事務職で雇ってほしい。運営する佐藤悟さんの願いだ。山形県出身。中学卒業後から新聞配達をして大学まで通った。テレビ局のAD、出版社や印刷会社の営業などを経て、三十五歳の時に求人広告の代理店を起業。私生活では結婚後、知的障害がある長女(5)を授かった。

「少しでも娘にお金を残そうと、稼ぐことで精いっぱいだった」。仕事も軌道に乗った二〇〇四年秋、長女が通っていた小学校の隣にある作業所を、ふとのぞいてみた。まじめに働く障害者たち。給料を聞いて、がくせんとした。多くて月一万円。年金を入れても、自立はできない。「娘の人生には、おそろく結婚も子育てもなく、施設に行くしかない」。涙を誘うような話ではなく、現実だと訴える。「それなら好きな仕事をして、友達との旅行や映画、おしゃべりと、女の子の楽しみを知ってほしい」

知的・精神障害者が十八歳で特別支援学校を卒業した後、仕事といえは、パンや小物作り、配膳、掃除など

職業の選択肢を広げたい

「結局、娘は障害が重くてこのスクールには通えないんです。でも障害者の世界にだって、いろんな専門学校があつていい」。将来は介護や農業のスクールも、と夢は広がる。(発知恵理子)

縁結び

▼「FTLビジネス・スクール」電話03(6904)1095
▼「FTL」は、受講生を募集している。東京都指定の就労移行支援事業所で、利用料は所得に応じて異なるが、ほとんどの場合が無料。週1回2時間からや、パソコンのみの受講も可能。相談や見学は随時受け付けている。佐藤さんらはNPO法人特例子会社推進会(電話03(6904)1281)の活動も続けている。
▼名古屋市中東区の「C.O. College」電話052(935)3824は、知的障害者が対象の就労支援学校。4月入学が基本で、日常生活から専門的な訓練まで学ぶ。運営はエム・オーヒューマンサービス(名古屋千種区)。

結婚契約



健三さんはうーんと考え込んだ。が好きなんだと思ひ込んでいた。料だし、健三さんは「おいしい」とで、よい夫だと自信があった。男に通ったことあるが、家では作らだが、男が二度のめし作りから介を頼り切れば、ばあさんになるばかりいだろう。逃げ出したくもなる。「その査定するのは、つまりおれことは自分でやるか、一人で生き男かどうか、ってことだね」。「私の方もあなたに甘えて、いいてやだめなのよ。力仕事や修繕なきないかね。病気の時も二人で助け仲良く結婚生活を続けるための契約」「結婚契約でおまえにぞっこん、って」と健三さんは賛成した。(西田小夜子作家・夫婦のため主宰)

まさに横幅たそがれ

●ストレス 食うや食わずの生活 「ストレスなんて、俺ね。冗談を、おまえは食にはない」と言い切るあつわ、食うわの毎日。後なだ。そうでしょ、その姿は「横幅たそがれ」でしょう。周りの人たち(スリムな夫・69歳)にストレス、まき散らし ●入れ歯 診察するわけがな 券、回数券、貸した腕時計たもんじわ。今度は何をと思いい!!(たま計...)「やっぱ不便だやない妻。きや私の入れ歯だ」と (捜し上手な夫・75歳) ●ボケナス 「いちぢり、毎日のように」ボケ、なく、砂糖を入れたあん



たの方が、よっぽどボケでしょ。(口撃される妻・66歳) ●粘着テープ 「ゴミが落ちてる」「髪の毛が落ちてる」とうるさいタンナ。「たまには掃除機をかけて」と頼んでも、一向に動いてくれない。それなのに私が掃除後、粘着テープ 癖の夫。食前、食後に必が持つて部屋を歩き回す「薬、薬」と大騒ぎする。やめて、(いつも掃る。本首を知りたい妻 除当番の妻・52歳) ●70歳

感謝

●スープ 歯が痛くて「食事が取れない」と言つと、「俺流のスープを作つてやる」と夫。さつとチーズ、トマト、ご飯、牛乳をミキサーに入れて冷たいスープを作り、食べさせてくれた。(涙が出た妻・55歳)

洗面台

「早く死にたい」が口 洗面台を磨いても、すが私を掃除後、粘着テープ 癖の夫。食前、食後に必が持つて部屋を歩き回す「薬、薬」と大騒ぎする。やめて、(いつも掃る。本首を知りたい妻 除当番の妻・52歳) ●70歳

投稿募集 住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記 〒100-8505 東京新聞生活部

生活

「つれあいにモノ申す」 長年連れ 妻への注文を。 「家族編」も随 ず。電子媒体で

「薬」連呼する不思議

「つれあいにモノ申す」 長年連れ 妻への注文を。 「家族編」も随 ず。電子媒体で